

高速2号東山線 東山トンネルを終日通行止め(東行・西行)します

名古屋高速道路公社では、平成30年度後半を目処に東山トンネルの天井板撤去工事の準備を進めてきました。このたび関係機関と調整が整い、通行止め区間及び期間の概要がまとまりましたのでご報告いたします。

当天井板は、定期点検により安全性は確認されておりますが、よりお客様に「安全」「安心」「快適」にご利用いただけるよう、終日通行止めにより撤去工事を実施いたします。

なお、11月上旬には、終日通行止めの詳細な日時等を確定して、改めてご報告いたします。

ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

1. 通行止め区間

高速2号東山線（東行・西行） 四谷～高針JCT 約4.4km

閉鎖する入口及び連絡路（入口2箇所、連絡路2箇所）

- ・ 高速2号東山線（東行）・・・ 春岡入口
- 〃 （西行）・・・ 高針入口
- ・ 高針JCT連絡路
 - ・・・ 名二環内回り(北行)から高速2号東山線(西行)への連絡路
 - 名二環外回り(南行)から高速2号東山線(西行)への連絡路

2. 通行止め期間

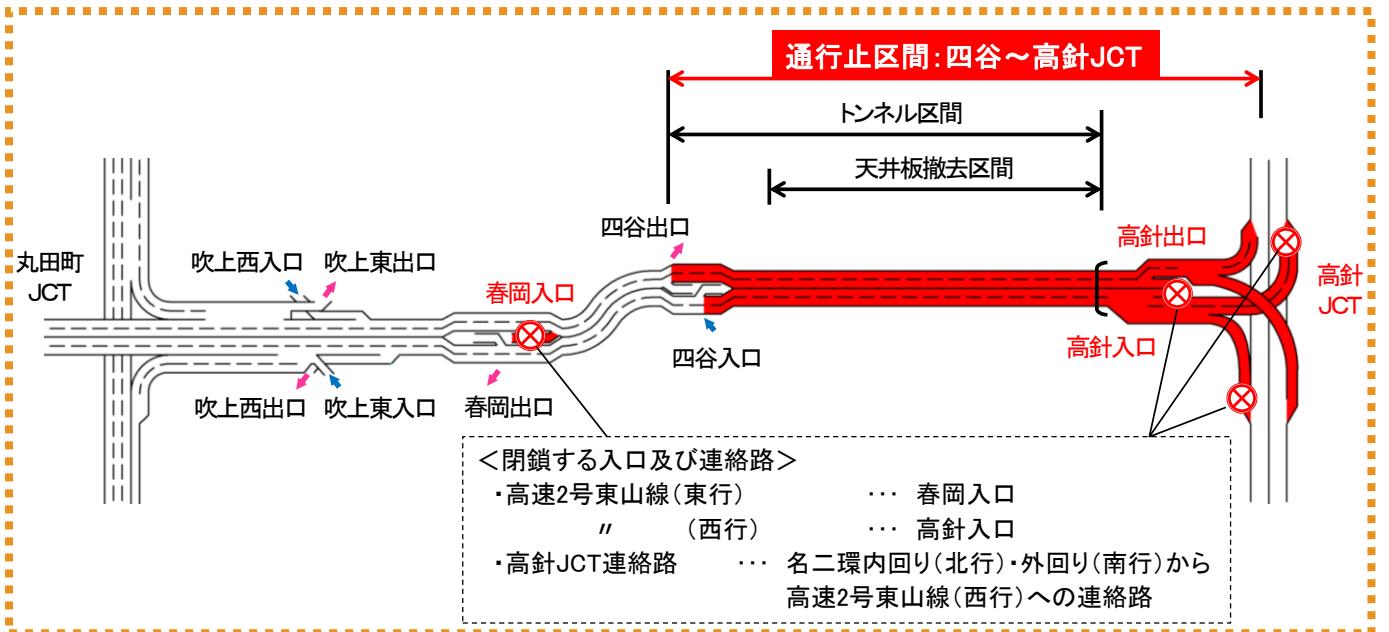
平成31年2月初旬から約1ヶ月間の予定

位置図

< 広域図 >



< 詳細図 >



<東山トンネルについて>

1. 天井板を撤去する理由

- ① 平成 26 年 3 月に土木学会が「コンクリートのあと施工アンカー工法の設計・施工指針（案）」の中で、長期にわたって構造物を吊り下げる場合は、あと施工アンカー工法の適用は避ける旨の新たな知見を示したこと
- ② 天井板の取り扱いについて、「東山トンネルの安全に関する技術検討委員会」で審議した結果、天井板を撤去する方針が平成 27 年 3 月に示されたこと（※審議内容については公社 HP を参照）
- ③ 天井板を吊り下げる構造について、長期的な劣化によるリスクを減らす必要があること

2. 東山トンネルの諸元

	上り線（西行）	下り線（東行）
トンネル区間延長	3.2km	3.6km
天井板設置延長	2.6km	2.1km
車線数	2車線	2車線
供用年次	平成 15 年 3 月（平成 30 年 3 月現在供用から 15 年経過）	
設計速度	50km/h	

